

知的財産法の理論と現代的課題

中山信弘先生還暦記念論文集

相澤英孝・大淵哲也・小泉直樹・田村善之=編集代表

A 5判 720頁 定価 9975円(税込)

知的財産法学の到達点と未来を論じる

日本における知的財産法学の創設者として知的財産法学を学問として独り立ちさせるとともに、長年に亘り知的財産法に関する法改正において指導的役割を果たしてこられた中山信弘先生の還暦記念論文集。知的財産法とその関連分野の第一線で活躍する34人の学者が、現代的課題と展望を視野に入れ多角的に論じる。現在の知的財産法学の集大成。

目次

第 編 特許法・実用新案法

- | | |
|--|------|
| 1 特許法等の解釈論・立法論における転機 | 大淵哲也 |
| 2 職務発明における「相当の対価」の基本的考え方 | 横山久芳 |
| 3 職務発明の対価の算定にあたって考慮すべき使用者等の利益 | 君嶋祐子 |
| 4 職務発明に関する権利の配分と帰属 | 島並 良 |
| 5 特許法 35 条の解釈に関する周縁的論点 | 小泉直樹 |
| 6 特許法 2 条 1 項論 | 酒井宏明 |
| 7 特許付与手続の再考察 | 小橋 馨 |
| 8 統合的クレーム解釈論の構築 | 高林 龍 |
| 9 特許侵害訴訟における禁反言の法理の再検討
均等論上の審査経過禁反言の法理を中心として | 潮海久雄 |
| 10 出願時におけるクレームへの記載可能性と均等論
原理間衡量モデルを用いて | 愛知靖之 |
| 11 特許ライセンス契約違反と特許侵害の調整法理に関する一考察 | 平嶋竜太 |
| 12 特許クロスライセンス契約 | 城山康文 |
| 13 特許製品の並行輸入に関する法的考察 | 大友信秀 |
| 14 先発明主義と先願主義におけるグレースピリオドの
比較と日本特許法 30 条新規性喪失例外規定の見直し | 竹中俊子 |
| 15 実用新案法の改正と今後の課題に関する一考察 | 熊谷健一 |

第 編 著作権法

- | | |
|--------------------------------|-------|
| 1 著作権法のパラダイムへの一考察 | 相澤英孝 |
| 2 著作者人格権をめぐる立法的課題 | 上野達弘 |
| 3 表現の自由と著作権 | 山口いつ子 |
| 4 侵害回避のための開発手法としてのクリーン・ルーム方式再考 | 山神清和 |

第 編 不正競争防止法・意匠法・その他

- | | | |
|---|--|-------|
| 1 | 裁判例にみる不正競争防止法 2 条 1 項 1 号における規範的判断の浸食 | 田村善之 |
| 2 | 「購買後の混同(post-purchase confusion)」と不正競争防止法上の
「混同」概念 アメリカでの議論を手がかりに | 井上由里子 |
| 3 | 取引先に対する権利侵害警告と不正競争防止法 | 土肥一史 |
| 4 | E U 意匠法制における独自性要件 | 茶園成樹 |
| 5 | データベース権によって保護される「投資」の範囲 | 蘆立順美 |

第 編 関連分野

- | | | |
|----|---|-------|
| 1 | 「知的財産法と独占禁止法」の構造 | 白石忠志 |
| 2 | 知的財産権と属地主義 特許独立の原則の再評価 | 石黒一憲 |
| 3 | 自由貿易協定と知的財産権 知的財産権の保護強化と F T A の理論 | 小寺 彰 |
| 4 | 地域経済統合と知的財産制度
「T R I P S プラス」条項の検討を中心に | 鈴木將文 |
| 5 | 法制度の効率性とソフトロー | 中里 実 |
| 6 | 知的財産権等使用料の範囲と所得配分 | 浅妻章如 |
| 7 | 知的財産法のシステムにおける行政法理 判定・審判をめぐる素描 | 斎藤 誠 |
| 8 | 宇宙空間における特許権 | 小塚莊一郎 |
| 9 | ベトナム社会主義共和国における知的財産法制の発展と
日本の支援 | 佐藤恵太 |
| 10 | 特許と不完備契約 | 和田哲夫 |

中山信弘先生略歴 / 中山信弘先生著作目録 / 事項索引 / 判例索引 / あとがき

【書籍申込書】

定価 9975 円(税込)のところ、特別価格 8500 円(税込・送料込)でお送りいたします。

申込方法 本申込書で FAX 03-3294-7034 (株)弘文堂 (担当 清水)まで直接お申し込み下さい(書店では割引販売はできません)。

お問合せ先 東京都千代田区神田駿河台 1・7 TEL 03-3294-7003 (担当:清水)

知的財産法の理論と現代的課題 冊購入します

お名前

送付先住所 〒

電話

【お支払い方法】いずれかに 印をお付け下さい

銀行振込 郵便振替 (こちらは振込手数料無料)